



## 「クイット・ライン(禁煙電話相談)」トライアルについて

### 1. クイット・ライン(禁煙電話相談)とは

・たばこは、がんだけでなく、心臓病や脳卒中、肺気腫などの重大な病気の原因であり、ご本人だけでなく家族やまわりの方々の健康も損ないます。

・そこで、国立がん研究センターでは、これから禁煙してみようという喫煙者の方、禁煙中の症状と取り組んでいる方、大切な方に禁煙を勧めようと考えている方などを対象に、たばこの害や禁煙の方法に関する相談に電話でお答えする「クイット・ライン(禁煙電話相談)」を、期間限定(7月7日～7月20日)で開設します。

・このクイット・ライン(禁煙電話相談)では、医学的な判断を行ったり、特定の治療法や病院の紹介は行いませんが、厚生労働省の禁煙支援マニュアルや国立がん研究センターがとりまとめた情報などをもとに、ご相談者が禁煙についての関心や自信を深め、次の一歩を踏み出すお手伝いをすることを目的としています。

・今回のトライアルは期間限定ですが、現在、厚生労働省が進めているがん診療連携拠点病院におけるたばこクイット・ライン(禁煙電話相談)の普及支援とサービス向上に役立てるとともに、今後、日本版クイット・ライン(禁煙電話相談)のあり方について検討することを目指しています。

・なお、無料のクイット・ライン(禁煙電話相談)は、多くの国々で政府による包括的な禁煙支援体制に組み込まれ、たばこの害に関するメディアキャンペーンとともに実施されています。(韓国、タイ、米国、英国、ドイツ、フィンランド、オーストラリア、ニュージーランド等)

### 2. 相談できる内容

#### 1) 相談できる内容

・これから禁煙してみようという喫煙者の方、禁煙中の症状と取り組んでいる方、ご家族などに禁煙を勧めようと考えている方、その他、たばこ全般についてお知りになりたい方からのたばこの害や禁煙の方法に関する相談。(医学的判断を要する病状や個別の治療等についてのご質問にはお応えできません。たばこ以外のがんに関する情報やがんの治療や療養に関するご相談は、「がん情報サポートセンター」をご利用下さい。)

・全国のがん診療連携拠点病院にある禁煙外来のご案内

・たばこに関連したパンフレット等の入手方法

#### 2) 喫煙者ご本人、そのご家族やご友人の方々へ

・禁煙に関してお知りになりたいこと、お困りのことがございましたら、ご利用ください。

#### 3) たばこに関心のある一般の方々、医療関係者や研究者の方々へ

・おたずねの内容によりましては、クイット・ライン(禁煙電話相談)のお問い合わせ用メールまたはFAXをご案内させていただきます。(Mail: quitline@ml.res.ncc.go.jp, FAX: 03-3547-8098)

### 3. 電話番号と対応時間、利用料金など

#### 1) 電話番号と対応時間、利用料金など

・0570-060-100(ナビダイヤル)



・受付時間は、7月7日(月)～7月20日(日)、土日を含む毎日10時～17時  
(相談は無料ですが通話料はかかります。一部のIP電話からはご利用いただけません。)

## 2) 相談における個人情報の取り扱いについて

・相談は、匿名でかまいません。相談の内容によっては、年齢に加え、お住まいの地域などをおたずねすることがございますが、知られたくない場合には、お伝え頂かなくても結構です。

## 3) 相談記録の活用目的

・全ての相談はサービス向上のため録音、記録いたします。相談の録音、記録は、全国がん診療連携拠点病院のたばこクイット・ライン(禁煙電話相談)の相談員や医療者の教育・研修を目的に、どなたからの相談かわからないようにして、活用することがあります。

## 4) 研究依頼があった場合の情報の提供

・がん対策情報センターの使命に合致していると認められる目的の研究への情報提供の依頼があった場合に、個人が特定できない状態にした相談の録音、記録の一部を提供することがあります。その研究はがん情報サービスサポートセンターの相談記録の取り扱い規約に準じ、国立がん研究センター研究倫理審査委員会等の承認を受けたものに限りです。

・研究へ情報提供して欲しくない場合には、相談前でも後でもかまいませんので、相談員にお知らせください。研究への情報提供をお断りになってももちろん相談はできますし、何ら不利益や不平等はありませんのでご安心下さい。ご不明な点は相談員におたずねください。

## 4. 国立がん研究センターのクイット・ライン(禁煙電話相談)についてのQ&A

### Q1. 相談料は必要ですか？

A1. 相談は無料ですが、通話料は発信者の負担になります。

### Q2. 相談に対応している人はどんな人ですか？

A2. 医療者ではありませんが、国立がん研究センターの専門家による禁煙電話相談の研修を受けた熟練した電話相談員です。

### Q3. 相談した内容が受診中の医療機関や職場などにわかってしまいますか？

A3. 相談者の了解なしに、ご相談内容を外部に伝えることはありません。

### Q4. よい病院を紹介してくれますか？

A4. 全国のがん診療連携拠点病院の禁煙外来などの情報をお伝えすることはできますが、個別の地域情報は最寄りのがん相談支援センターでご相談下さい。

### Q5. よい資料やパンフレットを紹介してくれますか？

A5. 国立がん研究センターの制作・監修した資料、また外部の資料でも科学的客観性の保証された資料をご紹介します。

### Q6. 次の開設はいつですか？

A6. 今回のトライアルの結果を踏まえ検討しますので、時期や方法については未定です。

### Q7. クイット・ライン(禁煙電話相談)以外に、国立がん研究センターはどんな禁煙支援を行っているのですか？

A7. 築地の中央病院、柏の東病院とも、禁煙外来を開設し、病院や予防・検診研究センターの受診者の方々に禁煙支援を行っているほか、たばこに関する情報を提供しています。